

用達金差上添状 同前 正月二九日	158	一通	け 四六
用達金差上添状 同前 二月二日	158	一通	け 四九
用達金差上添状〔須坂富沢新之助差出分〕 同前 巳二月朔日	155	一通	け 五〇
御預所用達金元利請取書綴 太田藤右衛門 酒井 市治・水野清右衛門宛 明治二年	277ほか (一冊五通)	一綴	け 五九
御預所用達金返済金請取証文 同前 同前宛 明治二年二月	278	一通	け 八五
御預所・町方品々証文切手	袋入		
御預所・町方貸借諸証文			け 一〇三
1 拝借金証文〔預所年貢金之内江戸小船町榎坂 屋卯兵衛預金差滞ニ付〕 高田幾太・堀田寛兵 衛 山寺源大夫・磯田音門外三人宛 万延二年 二月	328	一通	
2 内借金請取証文〔預所差掛入用〕 海沼龍助外 二人 酒井市治・水野清右衛門宛 慶応元年七月	288	一通	
3 御納戸御余慶方預証文 上村何右衛門 祿津 繁人宛 慶応元年七月	246	一通	
4 御納戸御余慶方預証文 同前 同前宛 慶応 元年七月	246	一通	
5 内借金請取証文〔預所差掛入用〕 海沼龍助外 二人 酒井・水野宛 慶応二年二月	277	一通	
6 内借金請取証文 同前 同前宛 慶応二年一 二月	276	一通	
7 御納戸御余慶方預証文〔預所中借之内へ返上〕 西村源兵衛 岡野弥右衛門宛 慶応三年一二 月	245	一通	
8 御納戸御余慶方預証文〔預所拜借之内へ返上〕 同前 同前宛 慶応三年二月	248	一通	
9 御納戸御余慶方預証文〔同前〕 上村何右衛 門 佐藤為之進宛 慶応四年二月	249	一通	
10 用立金御下請取証文 書状共 近藤権右衛門 酒井・水野宛 慶応四年四月	255	一通	
11 用達金御下請取証文 中町相沢惣十良 近藤 権右衛門宛 慶応四年閏四月	275	一通	
12 用達金御下請取証文 伊勢町直治 同前宛 慶応四年閏四月	156	一通	
13 御納戸御余慶方預証文〔産物方冥加金時借入 内預乞〕 上村何右衛門 草間一路宛 慶応四 年九月	247	一通	
14 御納戸御余慶方預証文〔町方時借入才覚金預 関口左仲 佐藤為之進宛 明治元年一〇月	245	一通	
15 御納戸御余慶方預証文〔御預所方内借之内上 納〕 佐川又左衛門 同前宛 明治元年一月	244	一通	
16 用達金利足請取手形 篠野井万屋忠三郎 酒 井市治宛 明治元年一月	151	一通	
17 御納戸御余慶方預証文〔才覚金返済残〕 徳 嵩広馬 岡野弥右衛門宛 明治二年六月	243	一通	
18 御納戸御余慶方預証文〔町方時借入〕 谷口 左仲 佐藤為之進宛 明治二年六月	243	一通	
19 用達金元利返済金請取手形〔新馬喰町更級 喜四郎分〕 幡場潤蔵 酒井・水野宛 明治三 年三月	173	一通	
20 才新方用達金御下金請取証文 志垣村岡本 広太 計政出納方 明治三年九月	286	一通	

御預所才覚金勘定書 慶応三年	一綴 け二〇四	8 東京御用金出伺書案 正月	宿紙 155 一通
1 入金書〔次号2・3の合計〕 太田藤右衛門・海沼龍助 水野宛	159 一通	9 引渡帳簿目録写	156 一通
2 御預所才覚金元利返済覚	159 一通	10 借入金元利高取調書類	156 ほか 一綴
3 才覚金返済残高覚	159 一通	御預所御借入金取調書類 御金掛 明治二年九月	袋入 け二六三
4 貸出金請取手形 水野 海沼・太田宛	宿紙 157 一通	1 太田藤右衛門用状綴 酒井市治・水野清右衛門宛 明治元年七月〜二月	155 ほか 一綴 (一八通)
5 貸出金請取手形 水野清右衛門・鈴木富治 同前宛 十一月	247 一通	2 太田藤右衛門用状綴 同前宛 明治二年五月〜十一月	155 ほか 一綴 (二八通)
用達金元利差引勘定書	117 一通 け二〇五	3 正金并金札返済分調書 太田 二年四月	158 ほか 一綴 (三通)
御預所御借入金一件書類 慶応四年三月ヨリ	袋入 け二〇四	4 御預所村々方御用達金之内返済并残金仕訳書 同前 酒井・水野宛 二年九月	横長 157 一冊
1 御預所勘定役用状綴 太田藤右衛門・丸山龍藏 酒井・水野宛 二月〜七月	155 ほか 一綴 (一三通)	5 各借入口返済并中借等下調綴	157 (一〇通)
2 御預所勘定役用状綴 太田 酒井・水野宛 明治二年五月〜三年正月	158 ほか 一綴 (一八通)	6 才覚金請取手形綴 水野・酒井 太田宛 二年四月	宿紙 153 ほか 一綴 (七通)
3 水野清右衛門用状綴 返書扣共 酒井宛 七月	158 ほか 一綴 (四通)	御預所江借入金貸出高調	159 一通 け六六
4 御預所庶務掌伺書〔用達金返済方〕 明治三年閏一〇月	158 一通	元御預所村々其外方御借入金入用調 太田藤右衛門	袋入
5 御預所判事伺書〔預所引渡ニ付借入金返済方〕 二月	158 一通	入用金請取渡証文 請取書添〔酒肴料、人足賃 昼賄等〕 大嶋村久兵衛 巳五月	155 ほか 一綴 (四通) け二五四
6 御預所へ返済金取調 明治三年一月	140 一冊	入用金請拂勘定一紙 証書類添〔三沢清美・太田藤右衛門巡村休泊賄料并被下物入料〕 捕亡小池龍吉 明治三年一月	け二五三
7 太田藤右衛門申上書〔伊那県へ引渡ニ付返済方〕 明治三年正月	158 一通	1 休泊賄方拂帳	横長 158 一冊

2 布類代請取書 坂屋賀助	151	一通	
3 酒肴代請取書 綿内村梅本屋半七	157	一通	
4 酒肴代請取書 丹波嶋村小松屋	148	一通	
品々入料中借申上書類 明治四年		け二五〇	
1 出納掛申上書 八月	155	一通	
2 入用金取調書 八月	153	一通	
3 布類売上書出 受取文言書入 幾久屋伝兵衛 預役所宛 卯一二月	157	一通	
4 仕出し物代請取書 能登屋富作 同前宛 卯 一二月	160	一通	
御預所村々々計政局江御用達金調 太田藤右衛門 明治二年一二月	横長140	一冊け二〇八	
御預所方借入金大凡調	横長124	一冊け二〇九	
太田藤右衛門用状(元御預所等借入金入用取替金 取調差出) 水野清右衛門宛 明治四年八月	160	一通け五三	
被下物伺書綴 明治四年		一綴け九六	
1 元御預所懸伺書 一二月	158	一通	
2 染上下地預り手形 三沢清美 飯島与作宛 一二月	153	一通	
3 飯嶋与作伺書(高井三九郎外六人へ被下物) 二月	154	一通	
某用状(御預所借入金調) 荒町 水野宛 七月	156	一通け五四	
宮下主鈴用状(御預所町宿用達及抱人足等)(宛 名欠損) 一二月	156	一通け九〇	
才覚金			
才覚御用金請取証文 添証文共 宮下伝蔵外二人 間山村小林源右衛門宛 寛保元年五月、寛延三年	328	一通け六二	
差上金上納証文(上田領大黒屋方藤岡善左衛門才 覚金) 明和元年一〇月	276	一通け九〇	
才覚金請取証文 青木三郎左衛門内横山利兵衛 渡辺友右衛門宛 寛政六年八月	323	一通け五三	
才覚金請取証文		け七九	
1 菊地孝助・大嶋武右衛門 志垣村市兵衛宛 文政 五年一二月	314	一通	
2 入安兵衛・大嶋武右衛門 草川平七宛 文政七年 一二月	314	一通	
3 同前 矢野倉惣之進宛 文政一〇年正月	314	一通	
才覚用達金請取証文 入安兵衛・伊藤佐右衛門 田野口村文右衛門宛 文政一一年正月	249	一通け八五	
糸方才覚金請取証文 入安兵衛・大嶋磯右衛門 八田喜兵衛・八田辰三郎宛 文政二年、同三年	326	五通け二四	
才覚金・取替金請取証文綴 西村源蔵・大嶋磯右 衛門・池田良右衛門・入久左衛門外		一綴け一〇元	
1 才覚金請取証文 西条村半兵衛宛 弘化二年一 二月	314	一通	
2 才覚金請取証文 同前宛 弘化三年一二月	307	一通	
3 才覚金請取証文 木町彦兵衛宛 弘化二年一 月	312	一通	
4 取替金請取証文 半田藤作宛 天保一四年八月	311	一通	

5 取替金請取証文	菊池孝助宛	天保一五年一二月	308	一通	(宛名)上田伊藤源左衛門、同伊藤源七、仙仁村田中喜右衛門、北東条村、北徳間村、仁礼村青木寅太、同駒津嘉吉、紺屋町飯島彦兵衛、稻荷山村松林源之助、須坂町小布施土佐五郎、高田幾太、山寺源大夫、藤岡伊織、宮下兵馬、窪田富之助、堀内権右衛門、宮崎守人、小幡保之助、望月掃一郎、前嶋友之進、上田伊藤源太郎、田子村池田久吉、中町相沢惣十郎、紺屋町新兵衛)
6 取替金請取証文	西村全右衛門宛	天保一四年一二月	313	一通	才覚金其外請取証文綴 嘉永七年〜明治二年
7 取替金請取証文	浦野勇右衛門宛	天保一四年一二月	312	一通	1 才覚金請取証文 水野・酒井 広田村儀十郎宛 明治二年一月
8 取替金請取証文	矢野倉惣之進宛	天保三年一二月	321	一通	2 中借金請取証文 佐藤為之進 佐川又八郎・水井市治外四人宛 明治二年八月
9 才覚金請取証文	西寺尾村宇左衛門宛	天保一一年一二月	307	一通	3 時借入金請取証文 水野・酒井 荒神町西沢平左衛門宛 (月日虫損)
10 取替金請取証文	水井忠藏宛	弘化四年正月	307	一通	4 才覚金請取証文 同前 児島孝之助宛 明治二年正月
11 取替金請取証文	宮本慎助宛	天保一四年七月	313	一通	5 才覚金請取証文 同前 木町某宛 明治二年正月
12 取替金請取証文	矢野倉宛	天保一四年七月	312	一通	6 内借金返納請取証文 関田莊助・酒井市治 春日儀左衛門宛 文久三年三月
13 取替金請取証文	佐川又左衛門宛	天保一四年一二月	313	一通	7 才覚金請取証文 酒井・水野 向八幡村外三役人宛 慶応三年三月
14 取替金請取証文	矢野倉宛	天保一〇年一二月	318	一通	8 才覚金請取証文 同前 田中村亀治宛 明治二年正月
15 取替金請取証文	同前宛	天保八年一二月	320	一通	9 用達金御下ケ金請取証文 三輪村北島宇兵衛 酒井・水野宛 明治二年
16 取替金請取証文	同前宛	天保七年一二月	323	一通	10 才覚金請取証文 片桐重之助外一人 成沢勘左衛門宛 嘉永七年五月
17 取替金請取証文	同前宛	文政一一年一二月	325	一通	
18 取替金請取証文	斎藤善藏宛	天保一二年一二月	325	一通	
才覚金請取証文	高野寛之進・片桐重之助	中沢	313	一通	
才覚金請取証文	高野寛之進・片桐重之助	中沢	313	一通	
才覚金請取証文	同前	嘉永五年六月〜慶応四年五月	314	一通	

才覚金請取証書類 (け一〇六八)一〇七八一括

才覚金請取証文 酒井市治・野中喜左衛門 須坂小布施土佐五郎宛 元治元年十二月	316	一通け一〇七〇
才覚金請取証文 同前 須坂小田切為之助宛 慶応元年五月	309	一通け一〇六六
才覚金請取証文 同前 須坂牧新七宛 慶応元年五月	309	一通け一〇六六
産物方借入金請取証文 水野・酒井 上五明村産物改所宛 慶応四年四月	244	一通け一〇六三
才覚金請取証文 同前 善光寺大門町酒井忠兵衛宛 慶応四年五月	276	一通け一〇六九
才覚金請取証文 同前 水井市治宛 慶応四年五月	319	一通け一〇七四
才覚金請取証文 鈴木・水野・酒井 谷口左仲宛 慶応四年五月	318	一通け一〇七五
才覚金請取証文 同前 問御所村定右衛門宛 慶応四年六月	309	一通け一〇七三
才覚金請取証文 同前 大出喜八郎宛 慶応四年七月	318	一通け一〇七九
才覚金請取証文 水野・酒井 北堀村三役人宛 慶応四年七月	249	一通け一〇七六
才覚金請取証文 鈴木・水野・酒井 須坂新助・九兵衛宛 慶応四年九月	308	一通け一〇七九
才覚金請取証文 水野清右衛門・酒井市治・近藤権右衛門 東江部村山田荘左衛門宛 慶応二年正月、六月	307 315	四通け七〇一

手寄才覚金請取証文 水野・酒井 祢津繁人宛 慶応二年四月 315 一通け六四

才覚金・借入金請取証文 水野・酒井 小林斎太宛 慶応二年十二月 246 三通け一〇三六

万延元年才覚金預証文案 水井市治・西村源兵衛外二人 慶応三年 宿紙 154 一通け七七

才覚金請取証文 鈴木富治・水野清右衛門 問御所村久保田新兵衛宛 慶応三年十二月 330 一通け七三

手寄金請取証文 佐藤為之進 鎌原伊野右衛門宛 慶応四年正月 147 一通け六九

才覚金請取証文 水野・酒井 近藤権右衛門宛、水井市治宛 慶応四年 154 230 二通け七六

手寄才覚金請取証文 同前 佐藤為之進宛 慶応四年五月 317 一通け六五

才覚金請取証書類 (け八一六)一八三二一
才覚金請取証文 鈴木・水野・酒井 問御所村久保田新兵衛宛 慶応四年六月 309 一通け六六

手寄才覚金請取証文 同前 鈴木藤太宛 慶応四年八月 246 一通け六七

手寄才覚金請取証文 水野・酒井 西条村鶴太宛 慶応四年八月 315 一通け六八

手寄才覚金請取証文 酒井・水野外 荒神町勘右衛門宛 明治元年一〇月 275 一通け六九

借入金請取証文 水野・酒井 問御所村久保田新兵衛宛 明治元年十二月 309 一通け八〇

手寄才覚金請取証文 同前 牛嶋村倉太宛 明治二年正月 307 一通け八五

才覚金請取証文 同前 高坂賀助宛 明治二年正月	310	一通け 八三	才覚金請取証文 同前 小玉村黒柳利兵衛宛 明治二年正月	308	一通け 八四
才覚金請取証文 酒井・水野・月岡善平 東条村岩作宛 明治二年二月	313	一通け 八元	手寄才覚金請取証文 同前 佐藤為之進宛 明治二年四月	246	一通け 八三
才覚金請取証文 酒井・水野 三水村三役人宛 明治二年二月	315	一通け 八三	才覚金請取証文 月岡善平・水野清右衛門 高井野村才右衛門宛 明治三年八月	155	一通け 八九
才覚金請取証文 酒井・水野・野中喜左衛門 田中新十郎宛 明治二年三月	317	一通け 八三	手寄才覚金請取証文 玉井・土屋書状共 同前 玉井甚市・土屋直吉宛 明治二年閏一〇月	154	一通け 八七
時御借入金請取証文 酒井・水野・月岡 山崎登一郎・倉島長左衛門宛 明治二年四月	245	一通け 八三	北徳間村願人・三役人願書(才覚金御下) 忠兵衛 御勘定所元ノ役所宛 弘化三年二月	275	一通け 七六
才覚金請取証文 水野・酒井 善光寺町酒井忠兵衛宛 明治二年四月	318	一通け 八三	才覚金返済勘定覚 水井市治・西村源兵衛外 慶応三年九月	153	一通け 八〇
才覚金請取証文 同前 問御所村久保田新兵衛宛 明治二年四月	320	一通け 八四	矢代村願人等願書(才覚金御下ケ) 幸右衛門・幸三郎・祖右衛門 郡政役所宛 明治三年五月	279	一通け 七〇
臨時入料金預り証文 佐藤為之進 鎌原伊野右衛門宛 明治二年四月	320	一通け 八六	平林村観音院外口上覚(佐久郡貞祥寺才覚金差出一条) 西条村法泉寺 山寺常山宛 午二月	149	一通け 五五
才覚金請取証文 酒井・水野 倉島長左衛門宛 明治二年四月	247	一通け 八六	才覚金差出書 御社番 未二月	宿紙 124	一通け 二九〇
才覚金請取証文 真田内青山忠兵衛 苜屋原村中沢与治右衛門・神林村上条佐五郎外二人宛 明治二年六月	318	一通け 八三	伊藤寿作願書(家中才覚金滞利分御下ケ) 松代庁宛 明治四年一二月	148	一通け 七七
才覚金請取証文 同通綴 水野・酒井 広田村儀十郎宛 慶応四年八月一〇月	横長 225 245 (一冊三通)	一綴 け 三〇八	才覚金御下ケ関係書類(返済願出及粉子を金子に変更の件)		け 六三
才覚金請取証文 返済延期添書共 堀内莊作・竹花兵馬外一人 越後浦田口村田辺与惣治宛 慶応四年九月 明治二年四月	360 315	一通け 六三	1 水野清右衛門・酒井市治用状案 牧野莊左衛門宛 正月	宿紙 124	一通
才覚金請取証文 水野・酒井 飯山出野熊治宛 明治元年一二月	307	一通け 六三	2 水野清右衛門・酒井市治用状案 牧新七・牧茂助宛 一二月	宿紙 124	一通

3 太田藤右衛門用狀 別紙共 酒井・水野宛 三月	156	三通	才覚金請取証文写 月岡善平・水野 高井野村才右衛門宛 明治三年八月	155	一通け 六六
鑄物師屋村宮坂仁左衛門願書 証文写添 (才覚金御下ヶ願) 松代藩役所宛 明治四年七月	288	二通け 二六五	手寄才覚金請取証文 玉井・土屋書状共 (才覚入用加算依頼) 月岡・水野 玉井甚市・土屋直吉宛 明治三年閏一〇月	154	一通け 八七
戸部村山越常右衛門等願書 証文写添 (家中拝借方へ才覚金御下ヶ) 松代会計方宛 明治四年一二月	216	四通け 六六	才覚金返済請取証文 入有旅村 水野宛 明治五年五月	218	一通け 八五
借入金雜書類 (才覚金御下ヶ願書状、元利金取調等)	155 ほか	六通け 六五	借入金残金元利覚	宿紙 153	一通け 六一
○利足請取			才覚金利足請取証文 酒井・水野宛 慶応二年一二月	227 ほか	四通け 六五
才覚金利足請取手形 入安兵衛宛 天保七年一二月、同八年一二月	224 ほか	一綴 け 五五 (五通)	(差出人 小田切禄三郎、小布施土佐五郎、小田切為之助、牧新七)		
(差出人 原村常藏、石渡村常右衛門、里村山村善助、小松原村直右衛門、竹村金吾)			才覚金利足請取証文 小田切禄三郎 野中喜左衛門・水野清右衛門宛 慶応三年一二月	227	一通け 六六
用達金利足請取証文 壺泉伊平治 高田幾太宛 嘉永七年四月	282	一通け 六五	才覚金利足請取証文 小田切為之助、牧新七 酒井・水野宛 慶応三年一二月	219	二通け 六〇
利足請取証文 伊藤源太郎 酒井市治宛 文久三年	288	一通け 六六	返済金利足請取証文 (小玉村黒柳利兵衛へ渡分) 五明元作 同前宛 明治二年一二月	280	一通け 六六
才覚・用達金一括書類 (け八七四く八八二)			別御才覚御貸下ヶ金請取手形 (伝田惣八用達金引当) 土屋直吉・玉井甚市 水野・月岡・駒村宛	宿紙 149	一通け 七〇
小田切為之助外書状 用達金利足請取証文共 野中喜左衛門・水野清右衛門宛 慶応二年五月	156	二通け 六六	出入		
用達金元利請取証文 飯嶋彦兵衛 宮本徳左衛門宛 慶応二年五月	147	一通け 六〇	御扶持金請取手形 東江部村山田荘左衛門 御勘定所宛 慶応二年一二月	284	一通け 七三
利足金請取証文 色部義太夫 水野・酒井宛 慶応二年一二月	216	一通け 六五	御出入之者被下粉四分渡伺書案 (須坂町・赤沼村出入者七人へ) 四月	宿紙 153	二通け 五五
才覚金請取証文 水野・酒井 小玉村黒柳利兵衛宛 明治二年正月	308	一通け 六五	中野町大和長蔵之儀伺書 (用達金差出ニ付御出入被仰付度旨)	159	け 二五

1 御金掛伺書 九月	宿紙 150	一通	為替手形 北東条村重右衛門・北徳間村喜曾八 安政三年七月	277	一通 三
2 御内々伺書 九月二八日	157	一通	為替手形 堀屋嘉兵衛送り金 斎田虎尾 斎藤善治外六人宛 慶応元年二月	247	一通 三〇
家老差凶書 肴町幸右衛門へ御納戸御徳居申渡之旨 町奉行宛 二月	145	一通 二	為替手形 江戸佐藤雄三郎より下戸倉宿坂井要左衛門宛 柘植嘉兵衛 斎藤友衛外二人宛 慶応二年五月	234	一通 三三
上松村昌禪寺へ糊被下伺書案 〔分量用達百両献金ニ付〕	宿紙 133	一通 二六	為替手形 三輪村北嶋宇兵衛 酒井市治・水野清右衛門宛 慶応三年六月	228	一通 三〇
同役廻状 〔飯島彦兵衛外九人勘定所御用達之儀〕 〔役名不詳〕 〔後欠〕	146	一通 三三	為替手形 上田柳町忠助、木町幾久屋慶次郎送り金 柘植嘉兵衛・草間一路 佐藤為之進外宛 慶応三年一月	215	一通 三六
木屋清右衛門御用達採用評議書類 〔明治元年カ〕		け 二五	為替手形 上祖山村酒井長門送り金 関田恭藏 酒井・水野宛 明治一年一〇月	248	一通 三六
1 御徒目付御尋物答書 一月	148	一通	為替手形 〔松屋金之助等方借入金之内返済分〕 柘植彦六・佐藤美与喜 岡野敬一郎宛 明治三年七月	220	一通 三九
2 柘植彦兵衛用状 鎌原伊野右衛門宛 一月九日	157	一通	大坂為替金預切手 西村源藏 草間元司宛 安政六年七月	245	一通 三五
3 先例見合書 〔慶応三年十二月事例〕	宿紙 144	一通	為替手形預り証文 坂本常左衛門 松木元右衛門宛 慶応二年二月	180	一通 三四
留役伺書写 〔東京出入人へ借入金ニ付寒中見舞として栗・蕎麦粉被下方〕 辰二月扣	139	一通 六九	為替金預り証文 〔矢代村安次郎上納〕 柘植嘉兵衛 草間一路・佐藤為之進宛 明治元年一〇月	244	一通 三七
御出入之者 江御扶持方被下候人別御見合	横長 123	一冊 二	為替金預り証文 〔幾久屋伝兵衛宛三井店送り金〕 駒村佐十郎 酒井・水野宛 明治元年一月	235	一通 三七
計政副主事申上書 〔須坂町其外出入之者へ被下糊之事〕 四月	138	一通 二五	為替金納入手形 添用状共 炭屋彦五郎 松代役所宛 卯二月	271	四通 三六
御出入人へ扶持被下伺書案	宿紙 123 ほか 二通 一綴	け 五七		146	
為替手形 〔土井伊予守送り金〕 京室町高宮長右衛門 江戸葺手町万屋喜作宛 享保三年	311	一通 三三			

為替金

為替金受取通知伏（上祖山村久米太、羽尾村幸藏送り金） 柘植嘉兵衛 斎藤友衛外二人宛 一〇月 188 二通け 三五

○為替金請取

為替金請取証文（三村晴山、佐久間修理宛送金分） 八田慎藏 片桐重之助・高野寛之進宛 安政元年 12月 283 一通け 六二

為替金請取一札（江戸京橋嵐屋林之助上納分と為替） 単宿村弥五兵衛 酒井市治・丸山保治宛 文久元年 十一月 282 一通け 三五

為替金請取証文 坂本常左衛門 力石村塚田一郎宛 慶応三年三月〜八月 187 六通け 三五

為替金請取手形 関田莊助・丸山龍藏 北堀村佐兵衛宛 慶応三年三月 188 一通け 三九

為替金請取手形（小嶋屋孝之助、北堀村佐兵衛、矢代村小藤屋為替） 中村鉄藏・田中権之助 酒井・水野・鈴木富治宛 慶応四年七月 276 三通け 三二

為替金請取手形綴 慶応四年七月〜一〇月 180〜276 (一四通) け 三二

（田中権之助・西沢甚七郎 矢代村穀屋銀三郎宛 柘植嘉兵衛 草間一路宛 田中・西沢 原村甚兵衛宛 田中権之助・中村鉄藏 酒井・水野・鈴木宛 牧野良平・根村熊五郎 塚田一郎宛ほか）

為替金請取手形綴（大谷幸藏分） 田中権之助 酒井・水野宛、柘植嘉兵衛 草間一路・佐藤為之進宛 慶応四年七月〜明治元年 12月 247 (一七通) け 三五

為替金請取手形綴 慶応四年七月〜明治元年 12月 282ほか (一三三通) け 三六

。大塚谷平 下高田村利兵衛、矢代村安次郎、押切村仲右衛門、力石村塚田一郎、須坂清水屋久米松、西条村田十、須坂新助外、馬喰町山屋栄治外、羽尾村幸藏宛

。田中権之助 大谷幸藏手代、須坂新助外、酒井市治外宛

為替金請取証文綴 柘植嘉兵衛・大塚谷平外 矢代村安兵衛宛 明治二年八月〜九月 189〜282 (四通) け 三五

彈正台出張役人差送為替証文并請取書 佐藤美与喜 岡野敬一郎・柘植彦六宛、中村権大巡察 松代藩會計宛 明治四年正月〜二月 282 176 二通け 三六

為替金之内御下金請取手形 椿峯村喜左衛門 片桐重之助・水野友作宛 弘化三年三月 285 一通け 三九

為替金御下請取手形 腰村和十郎 御勘定吟味宛 嘉永六年十一月 274 一通け 六六

為替金御下ケ請取手形綴 腰村和十郎 同前宛 安政三年四月〜同六年 12月 182〜284 (八通) け 三六

為替金御下ケ請取手形綴 夏和村元右衛門 同前宛 安政三年四月〜同四年七月 245〜278 (三三通) け 三九

為替金御下ケ請取手形 紙屋町直治 同前宛 安政六年一〇月 280 一通け 六〇

為替金御下ケ請取手形 腰村和十郎 酒井市治宛 万延元年九月 283 一通け 六九

為替金御下ケ請取手形 荒神町喜作 御勘定役所宛 文久二年四月 278 一通け 六三

為替金之内御下金請取手形	け 三三		
1 上祖山村久米太 酒井市治・水野清右衛門宛 慶二年一月	246	一通	江戸惣兵衛外願書(紬買入代金為替取組) 松代役人宛 天保八年五月
2 志垣村岡本広太 水野宛 慶応二年二月	146	一通	夏和村元右衛門外願書(上野村和田徳左衛門江戸表商用仕切金為替取組) 櫻村和重郎 産物方会所宛 安政五年二月
3 上祖山村久米太 水野・酒井宛 慶応二年二月	276	一通	為替金冥加上納伺書・再伺書(羽尾村孝蔵、山軽井沢村藤沢立蔵冥加差出金之上江府為替取組願出) 草間一路 七月六日、二月一日
4 夏和村元右衛門 水野宛 慶応二年八月	243	一通	眞宿村三役人願書(同村弥五兵衛江戸為替御下金) 酒井市治・丸山保治宛 文久元年二月
5 上田領榎井沢村三井甚左衛門 水野宛 慶応三年一月	255	一通	為替金殘金御金出申上書 取調書添 卯十一月
為替金之内御下金請取手形 伊勢町児島孝之助 酒井・水野宛 慶応二年二月~同四年閏四月	280 ほか	四通け 三〇	大塚谷平用状 別紙共(軍用品買上代金為替取組) 酒井・水野宛 明治元年二月
為替金之内御下金請取手形 上祖山村久米太 同前宛 慶応三年五月、七月	274	二通け 三三	福島村要左衛門為替金御下ケ評議書類(大坂表御当用取組為替金御下ケ方)
為替金之内御下金請取手形 伊勢町児島孝之助 同前宛 慶応四年五月	247	一通け 三三	1 要左衛門親類・村役人願書 産物方役所宛
為替金之内御下金請取手形 同前 同前宛 慶応四年五月~六月	279~301	四通け 三三	2 商法掌伺書 一二月
為替金并利金請取手形 須坂穀町新助 同前宛 慶応四年九月	276	一通け 三三	3 計政副主事伺書 一二月
為替金之内御下金請取手形 内川村平五郎 同前宛 明治元年一〇月、十二月	244	三通け 三七	4 計政副主事再伺書 一二月
為替金之内御下金請取手形 同前 同前宛 明治元年一〇月~十一月	255	三通け 三三	矢代村安兵衛御用達為替金御下ケ願評議書類
為替金之内御下金請取手形 力石村塚田多右衛門 酒井宛 明治元年一〇月	280	一通け 三三	1 御勝手元ノ申上書 九月三日
為替金之内御下金請取手形 大谷幸蔵 酒井・水野宛 明治三年五月	280	一通け 三六	2 御勘定吟味再御尋物答書 九月二四日
			3 御金掛申上書 九月二八日
			宿紙 154 一通

4 御勝手元ノ申上書 九月	宿紙 153	一通
5 岡野敬一郎用状 勘返状 岸善八宛 七月一〇日	148	一通
6 安兵衛願書 御金掛宛 明治二年九月	279	一通
7 安兵衛願書 明治二年九月	278	一通
8 安兵衛継り書 計政出納方宛	275	一通
預ケ金		
社倉金返済請取手形 北島理兵衛・野中量左衛門 大嶋磯右衛門・入安兵衛外宛 天保五年〜同八年	123 ほか	五通 け 四六
預ケ金利足請取手形 同前 同前宛 天保五年一月	125	一通 け 四七
預ケ金利足請取手形 乾徳寺・長国寺 入安兵衛宛 (天保八年) 一二月	149	二通 け 四六
預ケ金其他勘定書類	宿紙 122 ほか	五通 け 四六
預ケ金利足請取手形 盛徳寺 小野唯之進・野中喜左衛門外二人宛 慶応二年二月	245	一通 け 三六
無 尽 金		
御無尽金上納差出証文 奥村弥一右衛門・八田競外一人 飯嶋五右衛門・中山兵助宛 宝暦五年八月	307	二通 け 四三
補遺の部		
給禄・手充 (その三) 既収)		
切米初代中借証文 御厩小頭小池栄治外一人 水井忠藏外二人宛 天保九年二月	128	一通 け 五六
御厩厨仲間切米代請取渡証文 近藤外一外 同前宛 天保一〇年二月	247	一通 け 五四
御手充拜借金請取証文綴 (海防臨時御出馬御供) 西村源藏宛 嘉永七年正月〜二月	285 ほか	一綴 け 〇二 (一九通)
足輕組之者八重勤手充請取渡証文 割番 根井小右衛門宛 元治元年九月	283	一冊 け 四九
御手充金其外請取証文綴 片岡弘人宛 慶応二年一月〜二月		一綴
大殿様附女中切米御手充菜銀請取渡証文 松本賢吾	282	一通 け 四〇
大御前様附女中御手充金請取渡証文 同前	280	一通 け 四二
女中増切米金請取渡証文 岡田新兵衛	281	一通 け 四三
女中菜銀請取渡証文 同前	280	一通 け 四三
新抱松原者詰金等請取渡証文 割番伊東善右衛門	246	一通 け 四四
上屋敷辻番人扶持給金請取渡証文 同前	246	一通 け 四五
珠光院へ被進金請取証文 山脇軍兵衛外	326	一通 け 四六

御手許御用スィール一式買上代請取渡証文 柘植嘉兵衛	248	一通け	四七
銃付胸乱等入料請取渡証文 根村熊五郎	245・154	一通け	四六
高倉殿扇子代請取証文 根来斧右衛門	243	一通け	四九
松原者立帰道中入料請取渡証文 竹村半蔵	261	一通け	四〇
繁勤御手充金請取証文 畑兔毛	248	一通け	四二
御取次助勤中炭代請取証文 久保田喜代馬外	243	一通け	四三
御取次助勤中御手充金請取証文 同前	243	一通け	四三
御取次繁勤御手充金請取証文 同前	244	一通け	四四
御取次定助別段御手充金請取証文 同前	244	一通け	四五
御手充金請取証文 蟻川功	244	一通け	四六
御手充金請取証文 同前	250	一通け	四七
御台場御手充金請取証文 小宮山三吉外	243	一通け	四六
御徒士定助御手充金請取証文 駒沢市兵衛	243	一通け	四九
御徒士定助御手充金請取証文 富岡敬蔵	245	一通け	四〇
定押御手充金請取渡証文 和田清兵衛	242	一通け	四一
両組之者詰中御手充金請取渡証文 長谷川藤 右衛門	240	一通け	四二
仕立物系代請取証文 佐藤丸右衛門	252	一通け	四三
夫給金請取証文 根来斧右衛門	242	一通け	四四
夫給金請取証文 清水一郎	276	一通け	四五

夫給金請取証文 小宮山三吉	242	一通け	四六
夫給金請取証文 清水新太郎	245	一通け	四七
夫給金請取証文 多田鑑三郎	243	一通け	四八
貝役勤中御手充金請取証文 同前	243	一通け	四九
夫給金請取証文 松本賢吾	242	一通け	四〇
清野村浪人格近藤織右衛門願書 御書付写共 (明治三年〜九年分滞扶持被下方) 三月	149ほか	四通け	五〇
○御借人			
御收納郡方御尋物答書案(常田鏐大夫立帰出府御 借人) 六月	宿紙154	一通け	四二
御借人割当方評議書類 (文政七〜八年カ)		け	五三
1 岡嶋莊蔵・金井左源太用状 北沢源次兵衛宛 六月	宿紙151	一通	
2 評議書類写 四月三日〜六月	横長124	一冊	
国役金請取証文 川崎平右衛門手代広田清吉外三 人 鈴木弥左衛門外二人宛 文政三年六月	276	一通け	五
○猿楽配当米			
猿楽配当米代金請取証文 浅草御蔵奉行蜂屋十郎 右衛門等 真田役人宛 寛政八年〜文政九年(文化 六年、同一四年、文政六年、同七年欠)	281〜 287	二七通け	一七

猿樂配当米代金請取証文 久保田吉次郎外七人
同前宛 文政一〇年九月

83

一通 六四